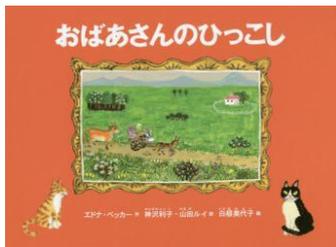


わくわく

9月号

本だな



えほん

『おばあさんのひっこし』
 エドナ・ベッカー／作 白根美代子／絵
 神沢利子／訳 山田ルイ／訳 福音館書店
 みずぼらしいおうちがまんできなくなった、おばあさん。どうぶつたちと、あたらしいうちをさがしにいけますが、なかなかみつかりません。

K913 『チョコちゃん』

1・2年生

椰月美智子／さく またよし／え そうえん社
 クラスでいちばんちい小さいチョコちゃんは、おお大きくなった自分をじぶんそうぞうしてみました。きっと、せかいいち一大きくなると、そらにうかぶほしもたべられそう。じゃあ、アリより小さくなるとどうなるのでしょうか。



3・4年生

K913 『おうだんぼどうのムッシュトマーレ』
 香坂直／作 フィリケえつこ／絵 小学館
 もしも、君がイライラした気持ちを持ちつづけていると、「いらだちの国」にまよいこんでしまうかもしれない。そんな君を止めようとあらわれるのが、ま真っ赤な服を着たムッシュトマーレだ。

K913 『それぞれの名前』

5・6年生

春間美幸／著 講談社
 ユカは、ふたご双子の姉のチカと顔もたいけい体型もそっくり。そのうえ、ふくそう服装もかみがた髪型もいつもおそろい。最近、チカはどうきゅうせい同級生の千代田君に、自分がチカだと見分けてもらいたいと言うようになりました。





えほん

『 もりのホテル 』

ふくざわゆみこ／作・絵
学研教育出版



えほん

『 つきよの
くろてん 』

手島圭三郎／絵・文
絵本塾出版



えほん

『 おでかけすいぞくかん 』

阿部浩志／ぶん 北村直子／え
学研教育出版

カクレクマノミに、メガネモチノウオ…。ほんをひ
らけば、まるですいぞくかんにいるみたい。めずらし
いさかなが、めのまえをおよいでいくよ。

こぼろ
K452 『 ガリレオ工房の水のひみつ 』

土井美香子／文 伊知地国夫／写真 さ・え・ら書房
ヒロシは、学校の課題研究をやることになりました。
そこで目にとまったのは、水風船がわれた瞬間の
写真。風船のまくがなくなると、水はどんな形になる
のでしょうか。

ちしきの本



K538 『 うちゅうへいこう！ 』

若田光一／著・企画 宇宙航空研究開発機構／著・企画
世界文化社

うちゅうひこうしは、なにをたべ、どんなふくをき
るのかな？うちゅうには、ふしぎなことがいっぱい。
さあ、ロケットにのって、うちゅうへたんけんにでか
けよう。

ちしきの本

くるべ
KT686 『 黒部の谷のトロッコ電車 』

横溝英一／文・絵 福音館書店
とやまけん
富山県黒部には、とてもけわしい谷があります。そ
の谷を走っているのは、トロッコ電車という小さな
列車。なぜ、こんなけわしいばしょに鉄道がつくれ
たのか？電車に乗って、答えを探しにでかけよう！

ちしきの本



としょかんのまどぐちには、くみたてると本になる「わくわく本だな」もあるよ。

ホームページもみてね！〈編集・発行〉 富山市立図書館 富山市西町5番1号 電話 076-461-3200